第 73 回 学友会総会

議　案　書

2025 年 10 月 29 日（水）

場所：講堂 / 開場時刻 16 時 45 分

開会時刻 17 時 15 分

学友会 執行委員会

～目次～

1. 令和 6 年度決算報告
2. 令和 7 年度予算最終案
3. team411 Lab 学友会準公認辞退に関する報告
4. UEC バスケットボールサークル学友会公認願い
5. QuecA 学友会公認願い
6. Den2DJ 学友会公認願い
7. UNL:OCK 学友会準公認願い
8. UEComic!準備会 学友会準公認願い
9. SF 研究会 学友会準公認願い
10. UEC-TRPG 同好会 学友会準公認願い
11. 生き物サークル学友会準公認願い

2025 年 10 月 29 日　学友会 執行委員会

正副執行委員長選挙

以下の通り立候補がありました。

執行委員長　　（定員 1 名）

情報理工学域 Ⅱ類 2 年 先端ロボティクスプログラム

[redacted]

副執行委員長　（定員 2 名）

情報理工学域 Ⅰ類 1 年 [redacted]

情報理工学域 Ⅲ類 1 年 [redacted]

立候補者数が定員数と一致していますので、

本日行われる第 73 回 学友会総会にて信任投票を行います。

議案名

令和 6 年度決算報告

提出者

会計委員会 決算担当
情報理工学域 I 類 メディア情報学プログラム
2 年 丹羽 俊生

本文

令和 6 年度決算報告を別冊「令和 6 年度決算報告」に示すとおり提出します。

主旨

電気通信大学学友会会則基本則の第 17 条に基づき、今年度の学友会での決算を報告するためのもの。

提出理由

電気通信大学学友会各機関及びサークル援助金の決算について学友会員に報告するもの。

議案名

令和７年度予算最終案

提出者

会計委員会 予算担当
情報理工学域Ⅰ類 経営・社会情報学プログラム
２年 森 明栄人

本文

令和７年度予算最終案を別冊「令和７年度予算最終案」に示すとおり提出します。

主旨

令和７年度本予算を決定するためのもの。

提出理由

電気通信大学学友会各機関の予算及びサークル援助金を決定するため。

情報理工学域 2 年
II 類
情報通信工学プログラム
学籍番号 2412567
木上 雄亮

team411 Lab 学友会準公認辞退に関する報告

1. 主旨

本議案は現学友会準公認である team411 Lab の学友会準公認辞退を学友会総会にて報告するものである。

2. 提出理由

team411 Lab は、電気通信大学産学官連携センターの直轄団体である「team411」の下部団体として設立された。その目的は、新入生歓迎活動や調布祭への参加に際し、学友会との連携を円滑にすることであった。しかし、現状においてこれらの活動は、team411 Lab を経由せずとも支障なく行える状態にある。この事実は、設立当初の目的がすでに形骸化していることを示している。この状況を受け、団体内部で公認の意義について協議を重ねた。その結果、部室の借用やサークル援助金といった、準公認であることで享受できる利益の必要性が、現在の活動実態に対して低いとの結論に至った。以上の経緯から、学友会準公認を辞退することが、team411 Lab の現状に即した最適な判断であると考えるため、本議案を提案する。

3. 本文

team411 Lab は、学友会準公認を辞退する。

情報理工学域 3 年
I 類
経営・社会情報学プログラム
学籍番号 2311150
角田幹弥

UEC バスケットボールサークル学友会公認願い

1. 主旨

UEC バスケットボールサークルの学友会公認願いを申請します。

2. 提出理由

近年、スポーツを通じた交流を深め、楽しく健康的な活動を行うことの重要性が高まっています。特に、バスケットボールはチームスポーツとして協調性やコミュニケーション能力の向上に役立ち、また楽しみながらフィットネス効果を得ることができるため、学生間の交流を促進することができます。今後継続的に活動を行うため、学友会公認サークルとしての認可を申請いたします。

3. 構成員

構成員 17 名(学友会員数 7 名)

名前	学年	学籍番号	類/プログラム(コース)	役職	学友会員
[redacted]	3	[redacted]	I 類/経営・社会情報学プログラム	代表	○
	2		I 類/メディア情報学プログラム	副代表	
[redacted]	3	[redacted]	III類/物理工学プログラム	会計	
	3		I 類/コンピュータサイエンスプログラム		
	3		I 類/コンピュータサイエンスプログラム		
	3		I 類/デザイン思考・データサイエンスプログラム		
	2		I 類/メディア情報学プログラム		○
	2		I 類/メディア情報学プログラム		○
	2		I 類/経営・社会情報学プログラム		○
	2		II類/セキュリティ情報学プログラム		
	1		I 類		
	1		I 類		
	1		I 類		○
	1		I 類		
	1		I 類		○
	1		II類		
	1		III類		○

4. 活動内容

本サークルは、週に数回のゲームを通じてバスケットボールを楽しみ、他人との交流を深めることを目的としています。また、初心者から経験者まで幅広いレベルの学生が参加できるようにし、スポーツを通した交流を促進しています。

5. 活動実績

電気通信大学体育館の一般開放時間(月曜、木曜、金曜日の 11

時から 13 時と月曜の 5 限の個人利用時間帯)にて主に活動を行ってきました。

時期	内容	備考
2024/5	結成	
2024/5〜2025/1	毎月 1 回以上の部内試合開催	
2025/4	新入生交流会	
2025/4	他大学との交流試合(未達成)	直前に相手大学の体育館が使えないトラブルが発生したため
2025/4~7	毎月一回以上の部内試合開催	
2025/9	部内試合	

6. これからの活動計画

今後も電気通信大学体育館の一般開放時間(月曜、木曜、金曜日の 11 時から 13 時と月曜の放課後の個人利用)にて主に活動を行っていき、定期的な活動を継続するとともに、新たに入部する学生へのサポート体制を強化し、より多くの学生がスポーツを通して交流を深めることができる環境を整えていきます。

また、試合を行う際に必要になるゼッケン(10 枚)を購入するための援助金を申請したく、所属する学生のバスケットボール、体育館シューズを置くための部室を希望します。

情報理工学域 2 年
Ⅲ類
化学生命工学プログラム
学籍番号 2413505
荒木 千夏

QuecA 学友会公認願い

1. 主旨

クイズサークル「QuecA」を学友会公認サークルとして認可していただきたく、申請いたします。

2. 提出理由

クイズサークル QuecA は、活動を安定化させ、クイズの魅力をより広く伝えるために学友会公認を申請いたします。

現在 QuecA は図書館のグループ学習室を中心にほぼ毎日活動しておりますが、活動時間や活動場所の確保に苦慮している状況です。特に、まれに活動人数がグループ学習室の定員を超えることや、学外の構成員の対面での活動が制限されることなどが課題となっています。

学友会公認をいただくことで空き教室を利用して安定的な活動を行い、将来的には部室を使用して常にクイズを行うことができる環境を整備したいと考えています。

また、学友会公認団体として正式な広報の機会をいただくことで、これまで以上にクイズの面白さを広めることが可能になると考えています。

3. 構成員

構成員 20 名(学友会員数 9 名)

名前	学年	学籍番号	類/プログラム(コース)	役職	学友会員
[redacted]	3	[redacted]	Ⅰ類/情報数理工学プログラム		
	2		Ⅰ類/情報数理工学プログラム		○
	2		Ⅰ類/メディア情報学プログラム	(会計)	○
	2		Ⅰ類/情報数理工学プログラム	副代表	○
	2		Ⅱ類/計測・制御システムプログラム		
	2		Ⅲ類/化学生命工学プログラム	代表	○
	2		Ⅲ類/機械システムプログラム		○
	2		Ⅲ類/光工学プログラム		
	1		Ⅰ類/メディア情報学プログラム		○
	1		Ⅰ類		○
	1		Ⅰ類		
	1		Ⅰ類		
	1		Ⅱ類		
	1		Ⅱ類		
	1		Ⅱ類		
	1		Ⅱ類		
	1		Ⅱ類		○
	1		Ⅱ類		
	1		Ⅲ類		○
	1		Ⅲ類		

4. 活動内容

本サークルでは、対面・オンラインで早押しクイズを行っています。活動する日に制限を設けること生まれる不都合を避けるため、構成員が 3 人以上参加できる日は活動を実施しています。結果として、すべての活動は自由参加となっているものの、ほぼ毎日活動を行っております。

また、休日や長期休業期間中など、対面での活動が難しい日には Discord サーバーを活用したオンラインのクイズも行っております。

5. 活動実績

時期	内容
2024/5	結成
2024/8	早押しボタンを用いた活動を開始
2024/10	学友会準公認取得
2025/4	毎日活動を開始
2025/5	顧問を擁する団体となる

2025 年 5 月より、本サークルの顧問として I 類 教授・共通教育部(学域) 教授・情報学専攻教授・共通教育部(研究科) 教授の[redacted]先生にご就任いただきました。

6. これからの活動計画

定例活動として、原則毎日活動を行います。また、12 月 14 日に行われる AQL2025 東京西部への参加を予定しています。(AQL

とは、「それぞれの地域に縁がある」クイズプレイヤー・クイズサークルが集まり、交流をしながらクイズ団体 No1 を決めていく大会(AQL2025 東京西部リーグホームページより))

また、学内においてもサークル内外に向けたクイズ大会の開催を企画しております。

学友会公認後の展望としましては、安定したサークル運営の基盤を築くため、QuecA 会則を定めるほか、会計担当者を設置いたします。これにより構成員等の定義を明確にし、入会費などのシステムを整え、学内行事の参加費用などを管理してまいります。サークル援助金については、今のところ申請の予定はありません。

また、当サークルは誰でも常にクイズをすることができる環境を目指しており、構成員が活動に取り組める拠点や機材・書籍を保管する場所として部室の確保を強く希望いたします。

情報理工学域 3 年
Ⅲ類
物理工学プログラム
学籍番号 2313003
阿部 岳人

Den2DJ 学友会公認願い

1. 主旨

「Den2DJ」を学友会公認サークルとして許可を頂くための申請をするものである。

2. 提出理由

DJ 活動を行うサークルとして今後より規模を大きくするため。

3. 構成員

構成員 15 名(学友会員数 9 名)

名前	学年	学籍番号	類/プログラム(コース)	役職	学友会員
[redacted]	3	[redacted]	Ⅲ類/物理工学プログラム	代表	○
	1		Ⅰ類	会計	○
	4		Ⅰ類/情報数理工学プログラム		
	4		Ⅰ類/経営・社会情報学プログラム		
	4		Ⅲ類/物理工学プログラム		
	3		Ⅰ類/コンピュータサイエンスプログラム		○
	3		Ⅰ類/コンピュータサイエンスプログラム		○
	3		Ⅰ類/コンピュータサイエンスプログラム		
	3		Ⅰ類/メディア情報学プログラム		○
	3		Ⅱ類/先端ロボティクスプログラム		○
	3		Ⅲ類/光工学プログラム		
	2		Ⅰ類/情報数理工学プログラム		○
	2		Ⅱ類/先端ロボティクスプログラム		○
	2		Ⅲ類/化学生命工学プログラム		○
	1		Ⅱ類		

4. 活動内容

本団体は DJ 活動やクラブ文化が好きである電通大生によって結成、構成されている。主な活動場所は電気通信大学グループ学習室や都内クラブスタジオ、オンラインサービス「Discord」上で行っている。活動内容は、毎週木曜日 18 時から DJ 練習会をグループ学習室にて行っている。また、年に 2 回を目安にオールジャンル DJ パーティーを開催している。

5. 活動実績

時期	内容	備考
2024/6	サークル設立	
2024/6	第 1 回対面部会	グループ学習室にて開催
2024/8	DJ イベント「ボカアニ！」開催	新宿 azito にて開催
2024/9	DJ イベント「Dope Developers DJ Party!」開催	池袋 ONE's にて開催
2024/10	学友会準公認サークル	

	として承認	
2025/1	DJ イベント「ボカアニ！」開催	上野御徒町 KKP にて開催
2025/4	DJ イベント「Dope Developers DJ Party!」開催	池袋 ONE's にて開催
2025/5	2025 年度第 1 回対面部会	グループ学習室にて開催
2025/6	DJ イベント「Den2-Tech」開催	池袋 ONE's にて開催

6. これからの活動計画

今後も従来の活動を維持しつつ、調布祭や新歓活動を行い新たな部員活動に向けてより積極的にサークル活動を行いたい。
学友会公認を頂けた際にはサークル援助金と部室の申請は行う。

情報理工学域 1 年
Ⅱ類
学籍番号 2512099
税所 直紀

UNL:OCK 学友会準公認願い

1. 主旨

謎解きサークル「UNL:OCK」を学友会準公認サークルとして認可していただきたく、申請いたします。

2. 提出理由

謎解きサークル「UNL:OCK」は、謎解きの魅力をより広く伝えるために学友会準公認を申請いたします。

現在「UNL:OCK」は、X 等の SNS やウェブサイトで広報や構成員の募集を行っております。しかしながら、SNS 上での周知には限界があり、「UNL:OCK」の設立理由でもある「謎解きを遊びたい学生・制作したい学生のコミュニティとなる」という目標を十分に達成するには至っておりません。

準公認をいただくことで、新入生歓迎活動や調布祭といった公式の行事への参加資格を得て、より多くの学生に謎解きの楽しさ、奥深さを認知していただけると考えています。

また、謎解き制作においては制作人員の確保だけでなく企画を公開する環境が不可欠になっています。準公認を通して正式な広報や活動の機会をいただくことで、サークルの制作活動をより活発化できると考えています。

3. 構成員

構成員 20 名(学友会員数 13 名)

名前	学年	学籍番号	類/プログラム(コース)	役職	学友会員
[redacted]	4	[redacted]	Ⅰ類/メディア情報学プログラム		
	4		Ⅰ類/情報数理工学プログラム		
	2		Ⅱ類/電子情報学プログラム		○
	3		Ⅰ類/メディア情報学プログラム		○
	3		Ⅱ類/先端ロボティクスプログラム		○
	3		Ⅲ類/機械システムプログラム		
	2		Ⅰ類/メディア情報学プログラム		○
	2		Ⅱ類/セキュリティ情報学プログラム		○
	2		Ⅲ類/化学生命工学プログラム	会計	○
	2		Ⅲ類/物理工学プログラム		○
	1		Ⅰ類/情報数理工学プログラム		○
	1		Ⅰ類		○
	1		Ⅰ類	副代表	○
	1		Ⅰ類		
	1		Ⅰ類		○
	1		Ⅱ類		
	1		Ⅱ類	代表	○
	1		Ⅱ類		
	1		Ⅲ類		○
	1		Ⅲ類		

4. 活動内容

本サークルでは、謎解きをすること、謎解きをつくることの２つを行っています。前者としては、チームを組んで謎解き公演に参加するほか、構成員が謎解きキットを持ち寄って一緒に解く企画を実施しています。後者としては、構成員が自作した謎を互いに解きあうほか、サークル内で制作陣を募り、謎解きコンテンツを制作しています。

Discord サーバーを活用し、誰でも謎解きに参加し、誰でも謎解きを制作できる環境を整備しています。

5. 活動実績

時期	内容	備考
2025/5	結成	
2025/6	“まいにち告知謎”実施	X にて”#アンロック告知謎”のハッシュタグで７つの謎解きを掲載
2025/8	一枚謎コンテスト 応募	太良町観光協会主催 落選

6. これからの活動計画

これまでと同様、既存の謎解きを解くことや部員同士で出題しあうことなどを通して謎解き力の向上を目指します。

学友会準公認後の展望としましては、学内の公的な企画・行事に参加し謎解きの楽しさをより多くの方に触れていただきたいと考えております。これによって団体の認知度を向上し、謎解きに関するコミュニティを広げていきたい所存です。また、来年度発行の学友会誌「群青」への企画持ち込みを予定しています。

今後、より質の高い謎解き公演を制作するため、公演で用いる紙や物品の費用としてサークル援助金を申請する予定があります。

また、当サークルは公演制作のための作業場や、資材・道具・物品を保管するための場所として部室を希望します。

情報理工学域３年
Ⅰ類
メディア情報学プログラム
学籍番号 [redacted]
[redacted]

UEComic!準備会 学友会準公認願い

1. 主旨

UEComic!準備会の学友会準公認としての認可を申請するものである。

2. 提出理由

UEComic!準備会は創作や制作活動を行う電気通信大学生を中心に、同様の活動を行う人に向けて交流の機会を設けることを目的とする。
その一環として、調布祭での電通大生オンリー同人誌即売会「UEComic!」(通称うえこみ)の企画・運営や、他大学・専門学校の同人誌即売会運営団体と会議や交流会、学生のための同人誌即売会の企画を行う。
上記の活動を行う上で金銭を取り扱う場面が多く発生するが、金銭を扱う上では周囲からの信頼が不可欠であるため、学友会準公認サークルとしての認可を申請する。
また、学内での新歓活動を通じて、継続的に活動に必要な運営スタッフを確保し、学内で制作および創作を行っている学生の交流の機会をより多く提供していきたいと考えている。
つまり、金銭以外の面においてもこの取り組みは必要であると認識している。
前回の総会に引き続き、今期の総会に再度本議案を提出した理由は上記の必要性が引き続き存在していることに加え、調布祭にて実施するUEComic!に先駆けて実施した同様の電通大生オンリー同人誌即売会「UEComic! Restart」を滞りなく実施することが確認でき、団体としての信頼性を得るに十分な水準に達したと認識したためである。

3. 構成員

構成員 20 名(学友会員数 14 名)

名前	学年	学籍番号	類/プログラム(コース)	役職	学友会員
[redacted]	3	[redacted]	Ⅱ類/電子情報学プログラム	部長	○
	3		Ⅰ類/情報数理工学プログラム	副部長	
	3		Ⅰ類/メディア情報学プログラム	会計	○
	1		Ⅰ類		○
	1		Ⅰ類/メディア情報学プログラム		○
	2		Ⅱ類/情報通信工学プログラム		○
	2		Ⅱ類/情報通信工学プログラム		○
	2		Ⅱ類/セキュリティ情報学プログラム		○
	2		Ⅱ類/先端ロボティクスプログラム		○
	2		Ⅰ類/情報数理工学プログラム		○
	2		Ⅱ類/計測・制御システムプログラム		
	3		Ⅰ類/コンピュータサイエンスプログラム		○
	3		Ⅱ類/情報通信工学プログラム		○
	3		Ⅱ類/先端ロボティクスプログラム		
	3		Ⅲ類/機械システムプログラム		
	3		Ⅲ類/機械システムプログラム		
	4		Ⅱ類/電子情報学プログラム		○
	4		Ⅰ類/メディア情報学プログラム		○

[redacted]	4	[redacted]	I 類/コンピュータサイエンスプログラム		○
	4		I 類/メディア情報学プログラム		

4. 活動内容

UEComic!の開催に向けて 1 週間に 1 度図書館のグループ学習室や Discord のボイスチャット機能を用いて会議を行っている。また、同アプリのテキストチャット機能を用いてそれ以外の時間についても必要に応じて話し合いを行っている。
会議の内容としては、規約の制定、募集要項の作成、HP や SNS への掲載内容、掲載時期の精査などが例として挙げられる。
UEComic!についての詳細は議案末尾の補足参照。

5. 活動実績

時期	内容	備考
2011/5	UEComic!準備会結成	
2011~2018	調布祭において UEComic!1~8 を開催	
2025/3	UEComic!準備会再結成	
2025/3	第 1 回、第 2 回部会	
2025/4	第 3 回、第 4 回部会	
2025/5	第 5~9 回部会	
2025/6	第 10~13 回部会 及び総会の開催	部長, 副部長, 会計を任命 規約案, 事業計画書, 予算

		案を可決
2025/7	第 14~16 回部会	
2025/8	第 17 回部会	
2025/10	第 18~21 回部会	
2025/10	UEComic! Restart 開催	現在の体制及び規約で滞りなく実施できることを確認

6. これからの活動計画

毎年調布祭での同人誌即売会の企画・運営や、創作活動の参考となる講演会及び勉強会、他大学との会議及び交流、随時その他創作活動を行っている学生が交流できるイベントの企画、運営を行っていく予定である。また、学友会公認サークルになった際には運営に必要な物品の購入のためにサークル援助金を申請する予定である。加えて、その後大学公認サークルとなった際には、作成した合同誌や、その他運営に必要な物品の保管に使用するため部室の使用を希望する。

7. 補足

■ 7-1. UEComic!とは

UEComic!とは、創作活動を行っている電通大生・他大生との間で新たな交流が生まれることを目的に、調布祭で 2011 年から行われている電通大生のみで行われる同人誌即売会である。同人誌即売会という名を冠しているが、同人誌のみに限らず、音楽 CD、PC ゲーム、グッズなど、個人やサークルが思い思いに創り上げた作品が頒布されていた。

なお、UEComic!は、調布祭主催による外注企画ではなく、UEComic!準備会が一参加団体として企画・運営する教室展示企画である。

■ 7-2. 参加について

今年度の UEComic!のサークル参加資格は以下の通りである。

・電気通信大学または大学院在学の方
・電気通信大学のサークル（以下大学サークル）
・電気通信大学在学の方を責任者とする同人サークル

参加サークルに 2 名以上のメンバーが所属する場合、メンバー全員が本学学生である必要はない。

■ 7-3. 個人情報の収集について

UEComic!準備会では、万が一イベント内にてトラブルが生じた際に参加責任者に連絡が取れるよう、参加申し込み時にサークル参加者より個人情報を取得する。この個人情報は UEComic!運営以外には使用しない。また、イベント参加における誓約書に責任者が同意しない限り、当イベントへの参加を認めない。

■ 7-4. トラブル発生時における準備会の対応について

はじめに、UEComic!準備会による管轄は、他の調布祭参加団体同様、イベント会場内及びその周辺区域のみとする。本イベントにおいて、トラブルが発生した場合、基本的には当事者間での解決を優先する。ただし、当事者間での解決が難しいと判断される場合、または解決に時間を要する状況が続く場合には、UEComic!準備会が介入し、適切な対応を行う。

なお、本イベントのサークル参加者を伴うトラブルが発生し、加害者が本イベントのサークル参加者であると認められた場合には、該当者に対しその後のイベント参加を禁じるなどの対処を行う可能性もある。加えて、状況に応じて UEComic!の継続が困難であると判断された場合には、翌日以降の開催を中止するなどの処置をとる。

■ 7-5. UEComic!サークル参加費について

UEComic!では参加サークルから以下の参加費を徴収する。

・1 日参加する場合 1000 円
・2 日参加する場合 2000 円
・3 日参加する場合 2500 円

参加費は調布祭の出展費や必要物品の購入費など全額 UEComic!運営のための費用に充て、個人的な目的での利用は一切行わない。また、運営費は UEComic!準備会の会計担当が団体名義での銀行口座において、責任をもって管理を行う。

■ 7-6. イベント参加者のお金の管理について

同人誌即売会では、一般的に作品を有料で頒布する。販売価格は任意だが、一般的な同人誌の場合一冊 500 円程度が相場である。サークル参加者の売上金管理はサークル参加者が個人責任のもと管理を行い、準備会が関与することはない。

■ 7-7. 頒布物と頒布条件

電気通信大学学友会会則、調布祭実行委員会及び電気通信大学が定める規則に則ったものに限り頒布を認める。また、その他

UEComic!準備会により調布祭での頒布に適さないと判断したものは頒布を認めない。
以上の条件を満たしているか確認するためにイベント開催前、具体的には1 週間前までに見本誌を提出するように義務づける。内容確認は準備会構成員が責任をもって行う。

情報理工学域 1 年
I 類
学籍番号 2511209
藤森 一朗

SF 研究会 学友会準公認願い

1. 主旨

SF 研究会の学友会準公認を申請する。

2. 提出理由

大学公認サークル SF-Z 会が 2020 年ごろに活動を停止して以降、学内に SF ファンの集まる場がない状態が長期間継続している。そこで SF ファンの交流の場として SF-Z 会に代わり新たに SF 研究会を立ち上げた。さらに学友会準公認を目指すことで大学内の活動の幅を広げたい。

また、新入生歓迎活動や調布祭などの大学の公式のイベントに参加することで、SF コミュニティの発展に貢献したい。

3. 構成員

構成員 8 名(学友会員数 6 名)

名前	学年	学籍番号	類/プログラム(コース)	役職	学友会員
[redacted]	1	[redacted]	I 類	代表	○
	1		III類	会計	○
	1		II類		○
	2		III類/化学生命工学プログラム		○
	3		II類/先端ロボティクスプログラム		○
	2		I 類/コンピュータサイエンスプログラム		○
	4		I 類/コンピュータサイエンスプログラム		
	4		II類/情報通信工学プログラム		

4. 活動内容

本研究会は日常的に Discord サーバ上で SF 作品に関する情報交換などの活動を行っている。また定期的に SF 作品の読書会や鑑賞会を実施しているほか、日本 SF 大会を含む SF コンベンションなどのイベントへも参加している。このほか他大学の SF 研究会との交流活動も実施している。

5. 活動実績

時期	内容
2025/08	結成
2025/08	第 63 回日本 SF 大会 かまこんに参加
2025/09	Discord サーバを設立
2025/10	UEComic! Restart にサークル参加
2025/10	第一回部会を開催

6. これからの活動計画

SF 作品の読書会・鑑賞会を月に一回程度の頻度で実施することを予定している。

調布祭内で開催される同人誌即売会 UEComic! 9 にサークル参加し、会誌を発行・頒布する予定である。

2026 年 4 月 18 日、19 日に開催される SF コンベンション「はるこん 2026」への参加を予定している。

2026 年 5 月 4 日に開催される同人誌即売会「文学フリマ 42」にサークル参加し、会誌を発行・頒布する予定である。

また、創元 SF 短編賞・ハヤカワ SF コンテスト等の文学賞への挑戦を目指す。

今後、電気通信大学のサークルとして SF イベントに参加・他大学のサークルと交流するため、学友会公認を目指す。

部室の割り当てを希望する。SF-Z 会の会誌『霞の国』『霧の国』のバックナンバーを含む SF 作品の収集と保管、ならびに部員の交流に用いる。

サークル援助金の申請を希望する。会誌の印刷費用として利用する。

情報理工学域 4 年
Ⅱ類
電子情報学プログラム
学籍番号 2110667
山本 颯太

UEC-TRPG 同好会 学友会準公認願い

1. 主旨

「UEC-TRPG 同好会」の学友会準公認としての認可を申請するものである。

2. 提出理由

学友会員の条件を満たし、再び学友会準公認サークルとして、会員獲得のために来年度の新入生歓迎活動への参加の許可を頂くこと。また、活動の幅をさらに広げるため。

3. 構成員

構成員 7 名(学友会員数 5 名)

名前	学年	学籍番号	類/プログラム(コース)	役職	学友会員
[redacted]	4	[redacted]	Ⅱ類/電子情報学プログラム	代表・会計	○
	4		Ⅰ類/コンピュータサイエンスプログラム		
	4		Ⅲ類/機械システムプログラム		
	3		Ⅲ類/化学生命工学プログラム		○
	1		Ⅱ類		○
	1		Ⅰ類		○

[redacted]	1	[redacted]	Ⅱ類		○

4. 活動内容

本同好会は、「TRPG」というアナログゲームを楽しむ学生によって設立され、現在まで活動を行っている。主な活動場所はオンラインサービス「Discord」であり、メンバー間の日程を調整し、TRPG をプレイすることが主な活動内容である。加えて、TRPG で用いられる物語を自作したものを本にまとめ（以下部誌と呼称)、コミックマーケットをはじめとした即売会での頒布も行っている。

5. 活動実績

時期	内容	備考
2018/3	UEC-TRPG 同好会設立	
2022/8	コミックマーケット 100 参加	部誌新刊を 2 冊作成
2023/5	ゲームマーケット 2023 春 参加	新刊を 2 冊作成
2023/12	ゲームマーケット 2023 秋 参加	新刊を 1 冊作成
2023/12	コミックマーケット 103 参加	新刊を 1 冊作成
2024/4	ゲームマーケット 2024 春 参加	新刊を 1 冊作成
2024/7	UGN 第 758 支部 参加	新刊を 1 冊作成、完売

2024/8	コミックマーケット 104 参加	新刊を 1 冊作成
2024/11	ゲームマーケット 2024 秋 参加	新刊を 1 冊作成
2024/12	コミックマーケット 105 参加	新刊を 1 冊作成、完売
2025/5	ゲームマーケット 2025 春 参加	新刊を 1 冊作成

6. これからの活動計画

今後も従来の活動を維持しつつ、調布祭や新歓活動に参加し、団体の発展に向けた活動を行う。また、将来的には、他大学の TRPG サークルとの交流を目指す。
また、学友会公認サークルになった際には、部誌の作成や即売会への参加のために、サークル援助金を申請する予定である。加えて、その後大学公認団体となった際には、部誌の在庫の保管やオフラインで TRPG を行う場として、部室の使用を希望する。

情報理工学域 1 年
Ⅲ類
学籍番号 2513061
鴨志田 洪介

生き物サークル学友会準公認願い

1. 主旨

生き物サークルを学友会準公認として認定を頂くための申請をするものである。

2. 提出理由

より多くの学生と共有し、学内での交流の場を広げるためである。学友会準公認サークルとして認められることで、調布祭や新入生歓迎会などの学内行事にも正式に参加できるようになり、活動内容の発信や新規メンバーの募集を行いやすくなると考えている。

また、将来的には学友会公認サークルへの昇格を目指し、部室の確保や飼育・栽培環境の整備など、より本格的な活動体制の構築を図りたいと考えている。

3. 構成員

構成員 11 名(学友会員数 7 名)

名前	学年	学籍番号	類/プログラム(コース)	役職	学友会員
[redacted]	1	[redacted]	Ⅲ類	代表	○
	1		Ⅱ類	副代表	
	2		Ⅲ類/機械システムプログラム		○
	1		Ⅰ類		○
	1		Ⅰ類		○
	1		Ⅱ類		○
	1		Ⅲ類		○
	1		Ⅰ類		
	1		Ⅰ類		
	1		Ⅰ類		
	1		Ⅱ類		○

4. 活動内容

本サークルの目的は、動物・植物・昆虫など、生き物に関心を持つ学生が分野を越えて交流し、それぞれの「好き」を共有しながら知識や興味の幅を広げることである。本サークルでは、動植物や昆虫など生き物全般を対象に、観察・採集・飼育・栽培などの活動を行っている。活動は個人または複数人で実施し、その記録や発見を Discord で共有することで、メンバー同士の知識交流を深めている。

5. 活動実績

時期	内容	備考
2025/5	サークル設立	
2025/5	多摩川河川敷での野草採集	イタドリ、ギシギシ、ヨモギなどを採集し、種類の同定を行った。採集後、一部を調理して試食し、食用としての利用可能性について確認した。
2025/5	電気通信大学構内での生物採集	トビズムカデを採集し、種類の同定及び飼育観察を行った。

2025/5	スープ凝固剤と食品残渣を利用した植物栽培実験	廃棄予定だったスープ凝固剤を土壌代替物として再利用し、カツオのふりかけを肥料としてパセリを植栽した。食品廃棄物の再利用および簡易的な栽培実験として実施した。
2025/6	第１回 ミーティング	活動方針の議論及びメンバー交流。
2025/6	高尾山での生物採集	タカチホヘビを採集し、種類の同定及び飼育観察を行った。
2025/6	石神井公園でのザリガニ釣り及び野鳥観察	石神井公園にてザリガニ釣りを行った。またカワセミ、カルガモなどの野鳥観察を行った。
2025/8	俵山での登山および自然観察	登山活動を通して自然観察を行い、植物や菌類など多様な生物を確認した。
2025/9	国立科学博物館での見学	
2025/9	ハチクラ祭での爬虫類展示見学	

6. これからの活動計画

今後は、これまで行ってきた野外での採集・観察活動や飼育・栽培を継続しつつ、調布祭や新入生歓迎会などの学内イベントにも積極的に参加し、活動内容の発信と交流の場を広げていく予定である。加えて、X などの SNS を通して活動内容を発信し、学外にも生き物の魅力や自然との関わりを広めていくことを目指している。

また、学友会準公認サークルとしての基盤を整え、ゆくゆくは学友会公認サークルへの昇格を目指す。将来的には部室を確保し、より本格的な飼育・栽培環境を整えて活動を充実させたい。さらに、サークル援助金を申請し、飼育・栽培用の設備や採集道具などを整備することで、活動の質と安全性の向上を図る予定である。